

# 紳士・淑女が輝く街

# YOKOHAMA



平成24年2月

横浜市健康福祉局長 立花 正人

# 横浜を支える高齢者

## ◆ シックでレトロな大人のまちを支える高齢者

- 元町・馬車道・野毛商店街等、まちの活性化

## ◆ 人々を魅了する横浜の文化を支える高齢者

- 日本最古級のジャズ喫茶、牛鍋発祥の地



## ◆ 伝統的な技能・技術を支える高齢者

- 技能等の継承や普及等の活動を実践する職人（横浜マイスター）



## ◆ 地域の活動を支える高齢者

- 自治会・町内会や多数のNPO法人の活動

# 横浜の高齢化の状況

## ◆ 高齢者数の急増

- 平成22年度 736,216人 (20.1%)  
←平成12年度 452,941人 (13.3%)  
※高齢化率の全国平均 22年度23.1%

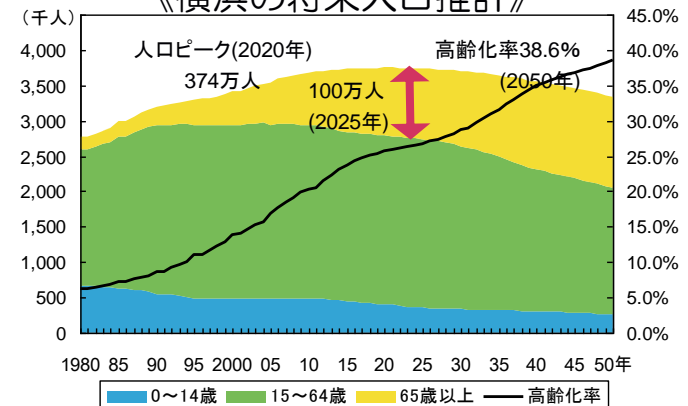
## ◆ 単身高齢者世帯の増加

- 単身高齢者の増加  
平成22年度 約132,000世帯 (約27.1%)  
←平成12年度 約74,000世帯 (約22.0%)  
※ 全国では、19.5% (22年度国勢調査)

## ◆ 高齢者の昼間人口の増加傾向

- 団塊の世代の地域への回帰  
団塊の世代の高齢化にともない、高齢者の  
昼間人口の増加が見込まれる。  
※ 昼間の市外への人口流出  
約74万人 20.86%  
(平成17年度国勢調査)

《横浜の将来人口推計》



## ◆ 高齢者が未来の道筋を描く

- 高齢者が楽しみながら健康を維持して、購買力を発揮し、さらに地域活動に参加する仕組み（「100万人の健康づくり戦略」など）
- 介護機器の共同開発や技術移転によるパートナー企業育成
- シニア市場全国で100兆円、団塊商戦による経済活性化

## ◆ 温かなコミュニティ・コンパクトなまちづくり

～大規模団地・鉄道沿線住宅地の再生～

- 高齢者と子育て世代・若者がともに暮らす住まい
- 住民やNPO、福祉団体連携で高齢者や障害者を見守り支えあう仕組み
- 医療と福祉の「顔が見える連携」による切れ目ない支援

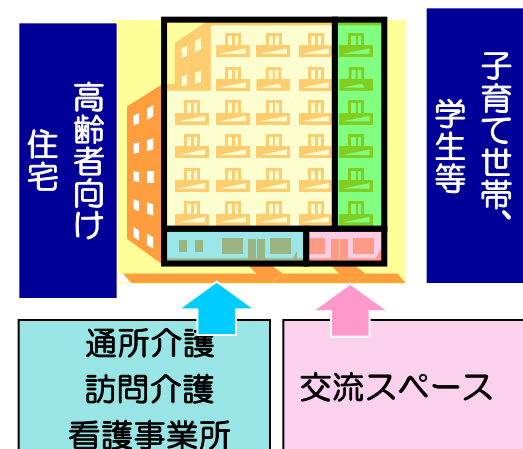
地域による見守り・支えあい  
＜栄区公田町団地の例＞



地域子育て  
(親子あそび)



「横浜型高齢者向け住まい」イメージ



# 100万人の健康づくり戦略の取組

## 人それぞれが選択して行う 健康づくり



### 【運動・スポーツ】

ウォーキングや体操教室など日常的に運動・スポーツを行う習慣を身につける

### 【アクティブライフ】

絵画・音楽等の芸術文化活動や婚活・恋愛などで人生の充実を



### 【楽しく食事・栄養バランス】

料理教室や会食会などへの参加や栄養バランスのとれた楽しい食生活



### 【社会貢献活動への参加】

介護ボランティアや子育て支援など生きがいを持って社会貢献活動へ参加

## メリット

### ●市民・地域●

介護予防

元気高齢者の活躍

地域のつながり

### ●横浜市●

市民の健康増進

介護給付費などの抑制

地域社会の活性化

健康長寿日本一の都市

### ●民間企業●

健康産業の活性化

高齢者雇用の拡大

# 「100万人の健康づくりキャンペーン」

横浜市の「100万人の健康づくり」を広く市民の皆様にご存知いただき、楽しみながら健康づくりに取り組むきっかけづくりを進めます。

**<23年11月～12月にかけて、実施したキャンペーンの様子>**



**フィンランドのサンタクロースと一緒に ノルディックウォーキング!!!**

**最高齢の参加者は84歳!!  
参加者の約半分が60歳以上!!**



健康づくり + シティセールス + 経済効果

# 「よこはま市民健康ポイント制度」イメージ

1

健康サービスを提供する加盟店・行政施設でポイントをためる



携帯

カード

加盟店マーク



運動



食事



健診

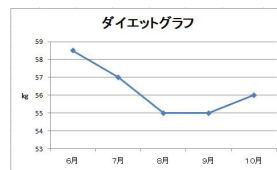
2



貯めたポイントで健康づくり景品をプレゼント

3

パソコン等でカラダの健康状態が見える化(データ化)



4

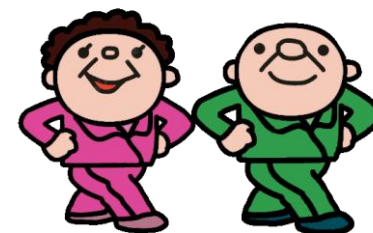
医薬系企業等と連携研究・開発協力



※ライフイノベーション  
特区認定～平成27年



健康で**元気**  
**な市民**を  
増やし、



地域経済の  
**活性化**も  
図ります！



# 介護支援ボランティアポイント制度 (ヨコハマいきいきポイント)

1

65歳以上の高齢者が、施設や介護事業所でボランティア活動を行います。

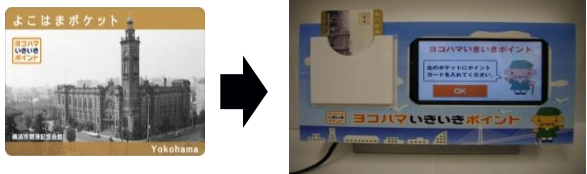
調理室での配食ボランティア活動



介護予防教室の様子

2

ボランティア活動でポイントを貯めます。



3

ポイントは換金できます。



4

換金してお買物ができます。



- ◆ ボランティア  
登録者；約5,700人  
(平成24年1月31日現在)  
健康維持・増進、介護予防、社会参加・地域貢献を通じた生きがいづくり  
最高齢ボランティア 93歳
- ◆ 介護施設等  
受け入れ施設数；約280施設  
(平成24年2月1日現在)  
地域とのつながりの深まり、施設利用者の生活をより豊かにする

• 高齢者がボランティア活動で、社会貢献  
• 健康維持・増進



# 文化芸術による賑わい

世界水準の  
芸術を横浜で

横浜の魅力を改めて実感していただき、大きな賑わいを創出します！！

## 3つのヨコハマ・アート・フェスティバル ～毎年夏から秋に開催～

2011  
(平成23)  
美術  
(トリエンナーレ)

2012  
(平成24)  
ダンス

2013  
(平成25)  
音楽

「オール横浜」で取り組みます

- 世界水準のオリジナルな文化芸術の発信
- 賑わいづくりと経済の活性化
- 市民協働と子どもをはじめとした次世代育成

高齢者の活動  
意欲の喚起

経済活性化

## ダンス・ダンス・ダンス アット ヨコハマ2012



# 2012年はダンスの年

Dance Dance Dance  
@ YOKOHAMA 2012  
で横浜がダンス一色に！

- ◆ 横浜港を背景にした巨大野外舞台から始まる、魅惑の3か月



【巨大野外舞台 イメージ図】

# 技術移転パートナー企業育成事業

横浜市総合リハビリテーションセンター 民間企業共同研究開発機器



## リハビリ支援スーツ

健側の動きをセンサーが検知して、患側に装着した人工筋肉を動かす仕組み  
(民間企業と共同開発)

※ 一部を抜粋しています。



## レバー式車いす駆動システム

レバーを前後に動かすだけで前進、後退、回転ができる車いすの開発に着手  
(民間企業と共同開発)



## エアバック式人体防護装置

転倒を感知すると瞬時にエアバックが開く「高齢者用エアバック」の開発  
(民間企業と共同開発)

## ロボットアーム

電動車いす等で操作できるロボットアームの開発  
(民間企業と共同開発)

# コミュニケーションパートナーロボット 「PALRO (パルロ)」

**背景** I. 要介護者は増加傾向（介護予防の必要性）  
II. 単身高齢者の見守り

**課題** I. 介護予防施策の持続的実施  
II. 身近な24時間体制の見守り

民間による解決策  
「PALROの開発」

PALROのできること 音声による情報提供

**効果** 会話による操作で、ニュースや天気など最新情報のほかにも、高齢者の関心情報を提供。興味の幅の拡大や、コミュニティへの積極参加のきっかけにもなるなど、活動が活発化。

PALROのできること クイズ・占い

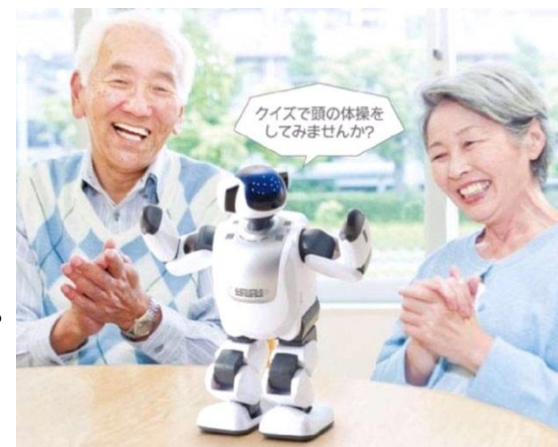
**効果** PALROを介したレクリエーションで、脳の活性化やストレス解消。

PALROのできること ダンス・ゲーム

**効果** 楽しく継続性のある介護予防活動で、軽運動や発声訓練を促進。

PALROのできること スケジュール通知

**効果** 行動予定を把握でき、計画的で規則正しい日常生活を維持。



# シニア市場の拡大 期待される経済効果

シニア市場 全国で100兆円 団塊商戦で経済活性化

## ◆ 横浜ブランドのPRチャンス!!

- 横浜の魅力ある文化芸術施設などへの集客の期待
- ハマトラ（横浜トラディショナル）などの横浜ファッションブランドの復活に期待



<横浜みなとみらいホール>



<横浜能楽堂>



<ハマトラ発祥の元町>

## ◆ シニア世代の婚活でいきいきシルバーライフをサポート

- シニア世代を対象とした婚活ツアーを開催して、横浜の魅力の再発見と、いきいきとしたシルバーライフを演出



50代~60代の恋、応援します!!  
~ 新婚生活のサポート ~

いつか見た海と、  
あこがれのホテル  
de 愛ツアー

POINT1  
昭和ノスタルジック  
「コクリコ坂から」クルージング  
昭和の港・横浜の風景  
~海上散歩~

POINT2  
歴史を語る一流ホテル  
横浜を代表するクラシックホテル  
ホテルニューグランドで  
ホテルニューグランドで  
セレブ体験!!

POINT3  
恋を、しよう  
“シングル同士の新たな恋”  
“夫婦でもう一度恋しよう”  
を演出いたします。



# 横浜型高齢者向け住まいの整備

高齢者の方が、介護が必要になっても子育て世代などとともに地域の中で安心して住み続けられるよう、市有地等を活用して生活支援などの必要な機能を備えた賃貸住宅を民設民営により整備します。

## 高齢者

生活支援を行う  
専門員の配置

介護、医療  
サービス事業所  
(テナント)

## 子育て世帯 学生等

地域  
コミュニティ

居住者と  
地域との交流

## 交流サロン

コーディネーターの配置

- ・市有地の活用
- ・民有資産の活用、リノベーション

# 高齢化が進んだ公営団地における横浜市の取組



いろいろな問題が・・・

- 買い物が不便に！
- 人のつながり、人の関わりが希薄に・・・
- ちょっとした心配はどこに相談したら良いの？



- 団地全体が小高い丘の上で坂が多い
- 高齢化率 約40%



- NPO法人化
- 活動拠点を確保しよう
- 相談・見守りを充実しよう

活動拠点《お互いさまねっと「いこい」》  
スーパー、コンビニの店舗跡を多目的拠点に



- あおぞら市（日用品・お菓子などの販売）
- サロン（軽食・喫茶の提供）
- 季節のイベント
- お互いさま生活サポート事業
- 生活情報の発信

住民が困ったときに応えられるサポート



- 買い物
- 病院（外出）付き添い
- 話し相手
- 身近な相談窓口（よろず相談）
- 安否確認など

# 地域におけるさまざまな活動



<あおぞら市>



<サロンのみなさん>



<脳トレ中>

## 活動の成果と課題

### <成果>

- 地域の課題（困りごと）に地域の住民活動を活かした自主的な取組
- 地域の活動拠点を中心とした活動などによって、相互支援が理解されたこと
- 区役所、地域ケアプラザ、UR（都市再生機構）からの支援と協力関係の確立

### <課題>

- 新たな担い手の確保
- 活動経費の充実



- ▶ 高齢者がはつらつと活躍できるまち



- ▶ 高齢者が伝える横浜の文化が息づくまち



- ▶ 世代を超えて支え合い交流が育まれるまち

紳士・淑女が輝く街YOKOHAMAへ